

2025 年度 第 1 回 高大連携に向けた懇談会（ご報告）

1. 趣旨

高校での教育の現況や高校生の進路研究・選択について実情をお聞きし、大学の教育内容の改善に活かすことを目的としている。昨年度好評だった授業見学の機会を、今年度も懇談に先立って設けることで、本学の雰囲気を実際に感じていただき、より広く率直なご意見を伺う機会とする。

2. 開催日時・場所

2025 年 5 月 28 日(水) 13:30-14:50（対面開催）

3. 出席者 6 名

参加高校 5 校

私立高校 3 校（東京都 2 校 3 名、神奈川県）、都立高校 2 校（東京都）

本学側出席者（4 名）

山田学長、小松副学長、佐藤歯科衛生学科長、檀上助手

4. 授業見学および主な懇談内容

（1）授業見学

製菓学科「基礎実習Ⅰ（洋菓子）」

歯科衛生学科「歯周病学」

ビジネス社会学科「秘書演習Ⅰ」

（2）懇談内容

- ・授業見学の感想と在学生の雰囲気
- ・進路指導の視点からみる「短大進学」
- ・高等学校の現状
- ・その他

5. 実施総評

短期大学が全国的に閉学や四年制大学への改組・転換が進む中、短期大学の存在感が薄れ、高校教員や保護者からの認知も低下しつつある。こうした状況を踏まえ、本学への理解を深めていただくことを目的として、通常の授業を公開し、見学後に懇談の機会を設けた。

本学の授業を実際にご覧いただいたことで、進学後のイメージが明確になったとのご意見が寄せられた。また、連携して一緒に何か取り組むことを希望するといった前向きなご意見も複数いただいた。これは、高等学校が「総合的な探求の時間」を活用した学外のさまざまな機関での学習が着実に広がっていることを示している。

今回の懇談会により、高校生や保護者の進路選択、ならびに高校教員の進路指導において、短期大学が現在どのような位置づけにあるのかを、改めて把握する機会となった。

以 上